

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26 27	個別支援経過の記入の仕方がまちまちで、行動の記録に終わっている。	利用者の気持ちや思い、職員の感性を記録し、ご本人が笑顔で過ごせる為の介護計画作成に繋げていく。	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援経過に利用者とのやりとりを会話体で記入し、職員が答えたことや感じたことも書いていく。 他の職員が書いた支援経過に別な受け止め方や感想があったら追記する。 	3ヶ月
2	9 10 19	ご家族やご本人に希望や要望を尋ねる際、漠然とした聞き方をしている。家族への行事参加のお誘いも全体的な物が多い。そのため、意見が聞けなかったり、参加が少ないのではないかな。	ご本人やご家族が意見を言いやすいシステムの構築。ご家族も行事に参加しやすい様にする。	<ul style="list-style-type: none"> 質問を“お食事について～”“レクリエーションについて～”等、具体的な事にする。 行事(特に誕生会)はピンポイントに誘ってみる。仕事をお持ちのご家族の為に土・日の実施も試みる。 	6ヶ月
3	49	加齢と共に下肢筋力の低下が目立ち、外出の希望や屋外への散歩の機会が減っている。屋内での歩行訓練もできない方が増えてきた。	気候のよい時期には気軽に外の空気が吸いたいと、利用者本人が思うようになる。	<ul style="list-style-type: none"> 遠くの外出が気の重い方の為に、いつでも中庭に出てくつろげるようにベンチを設置する。 屋外での水分補給や昼食を設ける。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。